

北海道拓北養護学校 学校便り No.568 令和5年度 第6号 2023.9.29

各学部の教育

教務部長 佐藤 大祐

暑い夏が過ぎ、季節は秋へと移り変わっています。今年は札幌も猛暑日、真夏日になる日が多く、例年よりも厳しい 夏を過ごされたことと思います。

今週から個別懇談が始まりました。児童生徒の前期の様子や学習評価について説明をさせていただきます。また、 ご家庭での様子も共有させていただきながら、後期も児童生徒が有意義に過ごすことができるよう努めて参ります。

2 学期は児童生徒が楽しみにしている学習発表会や拓養祭があります。日々の学習の成果を発揮できる機会となるよう、職員一丸となって取り組んで参ります。

今号では、各学部の教育について、改めてご紹介します。

小学部の教育

個別の指導計画や年間指導計画等に基づいて、児童一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導(授業)を行うことを前提として日々の指導にあたっています。

低学年(1~3年)は、身近な人々との人間関係や絆を深めながら、学びの土台を作っていく時期です。そのため、 学習グループは学年を基本としています。医療的ケアを含め、個々に必要な配慮事項を確認した上で、入学時は学級 の教師とじっくり信頼関係を築きながら家庭から学校への移行を図ります。学校生活になじみ、学年が進んでいく中で、 身辺処理や基本的な生活習慣、日課に沿って行動することなど、学びの土台を確かなものにしていきます。

高学年(4~6年)では、低学年の学習を基盤に、授業時数が増え、児童会で役割を持つなど、次のステージに移っていきます。学習グループは、基本的に学年を中心としていますが、その中で学習状況に応じたグループを編成することもあります。ペア学習や小集団の活動で順番を待ったり、周りの状況に意識を向けたり、これまで身につけたことに一人で挑戦してみたりと、教師の支援を少しずつ控えていく中で、お子さん達が力を発揮できる瞬間を引き出しつつ、中学部への準備を進めていきます。

中学部の教育

生徒一人一人の「わかる(わかった)授業」「できる(できた)授業」を大切にし、授業を通じた体験・経験を積み重ねていくことで、将来に向けた力を着実に伸ばしていけるように、学部全体で指導しております。

学習形態については、学部縦割り集団を基本単位とした「グループ学習」(生徒数4~7名程度)、各学年・学級を基本単位とした「ペア学習」(生徒数2、3名程度) および「個別(化した)学習」(※授業の1コマ全てをマンツーマンで学習するわけではなく、自立活動の体操等のときに時間差でマンツーマン対応を保障するなど) があります。いずれの学習形態においても、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導を行うことを前提とします。

学習集団(各グループ、各ペア)は、各教科等の学習の状況を把握し、学習ペース、学習スタイル(学習用具の使い方、コミュニケーションの方法等)、興味・関心、生活経験、体調などを考慮して編成しています。また、授業担当者については、教科の専門性等をふまえて配置しています。

高等部の教育

生徒一人一人の教育的ニーズや障がい特性に対応すると共に、QOL(生活の質)を高める指導の充実に努めています。一人一人の生活環境や生活のスタイル、卒業後にどういった生活を望むかといったことに注目しながら、将来に向けた力を着実に伸ばしていけるように指導します。

そのため、日々の学習はもちろんのこと、体験実習、現場実習などの校外での活動など、生徒たち自身が体験を通じて将来の生活へ目を向けることができる機会を大切にしています。

学習グループについては、学習の状況等のアセスメント情報を基に、一人一人に応じた指導がより展開できるように、 グループを編成しています。

本校では「共感・共育・共有」という学校理念の下、今年度より新たに「『豊かに、たくましく、自分らしく』未来を拓く子の育成~しなやかに育つ拓北の子~」という学校教育目標が設定されました。この目標には、一人一人が確かな発達と成長を実感できるような学びを積み重ね、仲間や地域社会とのつながりを大切にしながら、「自分の良さに気付き、生き抜く力を身に付ける」ことや、夢や志を抱いて「自分の人生を拓く人」になってほしい等の願いを込めております。

日々の学びを大切にし、児童生徒全員が「人生を拓く人」となれるよう、教育活動の充実に努めて参ります。今後とも、本校の教育活動への御理解と御協力をお願い申し上げます。

小学部「学習発表会」について

小学部「学習発表会」では、低学年発表が 10 月 20 日(金)10:00~11:25、高学年発表が 10 月 27 日 (金) 10:00~11:35 の日程で行われます。

児童生徒が日々の学習や学校生活の中で積み重ねてきた成果を発表する貴重な機会ですので、是非、御観覧、御参加ください。なお、保護者の観覧・参観は、児童の御家族の方を限定とさせていただきます。体育館で発表学年の入れ換えを行わず御観覧いただけますが感染症対策は引き続き行いながらの実施となります。来校の際はマスク着用と手指消毒の御協力をお願いします。

今年度は、学習発表会終了後に YouTube での限定公開を予定しておりますが、実施日時や内容、URL の配付の方法など検討を進めております。決定次第、後日お知らせいたします。

詳しい内容や観覧・参加方法につきましては、後日配布されるプログラムでもお知らせいたします。今後の状況によって予定が変更になった場合は、改めて連絡いたします。

*学習発表会は両日ともに 14:05~14:20 の完全下校となります。

【小低】 10月20日(金)

9 : 1 0児童登校 8:55~ 9:10~ 9 : 5 0発表準備等 9 : 5 01年生準備完了 $1 \ 0 : 0 \ 0 \sim 1 \ 0 :$ 校長挨拶 0 5 はじめのことば $0 \ 5 \sim 1$ 0: 1 0 $1 \ 0 \sim 1 \ 0$: 1年生の発表 0 : 2 4 $1 \ 0 \ : \ 2 \ 4 \sim 1 \ 0 \ :$ 幕間 3 4 $1 \ 0 \ : \ 3 \ 4 \sim 1 \ 0 \ : \ 5 \ 1$ 2 年 生 の 発 表 $0:51\sim11:01$ 幕間 1 1 : 0 1 ~ 1 1 : 1 8 3年生の発表 1 1 : 1 8 ~ 1 1 : 2 3 校長挨拶 $\sim 1 \ 1 : 2 \ 5$ 終了

【小高】 10月27日(金)

8:55~ 9 : 1 0児童登校 発表準備等 9 : 5 09:10~ 9 : 5 04年生準備完了 校長挨拶 0 $0 \ 0 \sim 1 \ 0 : 0 \ 5$ 4年生の発表 $0 \ 5 \sim 1$ 0 1 0 : $2 \ 2 \sim 1 \ 0 :$ 3 2 幕間 $1 \ 0 \ : \ 3 \ 2 \sim 1 \ 0 \ : \ 5 \ 0$ 5年生の発表 $1 \ 0 : 5 \ 0 \sim 1 \ 1 : 0 \ 0$ 幕間 $1 \ 1 : 0 \ 0 \sim 1 \ 1 : 2 \ 2$ 6年生の発表 $1 \ 1 \ : \ 2 \ 2 \sim 1 \ 1 \ : \ 2 \ 7$ おわりのことば $1 \ 1 : 2 \ 7 \sim 1 \ 1 :$ 校長挨拶 **∼** 1 終了

文化・体育部長 小野 美穂



小学部 5 学年 宿泊研修

たかが1泊…、されど1泊…。長いコロナ禍で、1年生のときに校外学習に行ったきり、学年のみんなでまとまって出かける機会がないまま迎えた宿泊研修でした。

5年生になってから、少しずつ準備を重ね、行き先や何をするのか繰り返し確認したり、係の仕事を分担し、練習したりしてきました。1日目の研修では、講師の方やボランティアの方々に教えてもらいながら陶芸体験で皿や箸置きなどを作りました。コロナ禍で制限されていた人との関わりがようやく開けて、普段関わることのない人との関わりも体験することができました。事前に、図画工作の時間に油粘土や紙粘土を使った葉の形の皿作りに取り組んでイメージを広げ、更に当日は、講師やボランティアの方々にたくさん声をかけていただきながら時間いっぱい思い思いの作品を作ることができました。2日目の研修は、自分たちで準備を進めたレクリエーションの爆弾ゲーム。それぞれが係の仕事をこなしながら大いに盛り上がりました。

たかが1泊…、されど1泊…。慣れ親しんだ学校を離れ、友達とともに長い時間を過ごした経験は5年生のみんなを少し大人にしたのではないでしょうか。ただ宿泊研修というと、この2日間が注目されがちですが、それまでに取り組んできた事前学習やそれ以外の学習活動や経験全ての積み重ねがあってこその成長です。5年間頑張ってきたという自信とともに旅の思い出を振り返ってもらえたらと思います。保護者の皆様におかれましては、荷物や事前調査などの準備等、御協力ありがとうございました。たくさんの人達に支えられた中での宿泊研修でした。

さあ、来年は見学旅行です。どこでどんな思い出を作るのか、楽しみですね。

小学部5年 宝保

小学部6学年 見学旅行

9月14日、15日に一泊二日で見学旅行に行きました。下級生達が盛大に見送ってくれ、まずはイオン発寒店で買い物学習を行いました。学習で使う物をあらかじめ分担し、テープやシールを探しました。無事に購入できたら、フードコートで昼食。自分で選んで注文するのは楽しいようで、どの児童も笑顔でした。二日目はエスコンフィールドです。球場を見たり、お土産を買ったり、クラスごとに自由に過ごしました。ほとんどの児童が自分の名前や好きな数字を入れたファイターズのユニフォームキーホルダーを作成していました。途中で体調を崩すこともなく、みんなとてもよく笑い、よく食べてよくしゃべって(特に夜の女子会!)、そしてぐっすりと眠り、全員元気に帰ることができました。

小学部6年 山本



第37回北海道肢体不自由・病弱教育校スポーツ大会肢体が終了致しました!

8月29日(火)に拓北養護学校主催で、北海道肢体不自由・病弱教育校スポーツ大会が実施されました。今年度もオンライン開催となりましたが、北海道の肢体不自由養護学校6校から総勢80名が参加しました。当日、本番のスタートの合図が鳴ると、全力で競技に取り組み、一人一人が練習してきた成果を出し切ることができました。また、自分の学校の選手が競技しているときには、大きな声で応援する様子も見られました。

閉会式の入賞者発表では皆で盛り上がり、最後にお互いの健闘を称え合うなど、拓北チームで一致団結した大会となりました。拓北の選手が入賞した競技は、30m折り返し走(男子)で3位、30m折り返し走(女子)で優勝、テニスボール正確投げ1mの部で準優勝でした。選手の皆さん、お疲れ様でした!

文化・体育部 田村 総

通知表配付について

前期「通知表」をご家庭へ配付する日は、10月13日(金)です。 お子さんと共に、前期の歩みを確かめていただきたいと思います。 ご覧になりましたら、**押印の上、10月中に学級担任まで**お戻しください。

教務部 佐藤